



戸田ヶ原すくすくプロジェクト第3弾！

秋の草花・バッタしらべ in 戸田ヶ原

参加者募集！

みなさんと一緒に戸田ヶ原を育むために「戸田ヶ原すくすくプロジェクト」を行っています。今回はプロジェクト第3弾！戸田ヶ原自然再生エリア第1号地の秋の草花とバッタを調べます。どんな種類の草花やバッタが戸田ヶ原にいるかを調べることで、自然の回復の様子が見えてきます。ぜひお気軽にご参加ください。

日にち : 平成22年10月16日(土)
雨天の場合17日に順延します。
時間 : 午前10時~12時
場所 : 戸田ヶ原自然再生エリア第1号地
参加費 : 無料
持ちものなど : 汚れてもいい靴、動きやすい
服装(長袖・長ズボン)、
飲み物
事前申込み先 : 戸田市公園緑地課
電話 048-441-1800(内線 348)
Eメール koenryokuti@city.toda.saitama.jp



戸田ヶ原すくすくプロジェクト第4弾

詳細は次号で！

ミドリシジミの舞う林づくりを12月4日(土)に行います

国際フォーラムで取り組みを発表しました！



▲講演する神保市長

7月29日に国際フォーラム「生物の多様性と経済の自立 健全な自治体への挑戦」(主催:財団法人 日本生態系協会)が開催され、戸田ヶ原自然再生の取り組みについて神保市長が講演を行いました。

戸田ヶ原自然再生の目標や今後の事業予定について紹介し、500人近い参加者に向け、戸田市での自然再生の取り組みをアピールすることができました。

写真提供:(財)日本生態系協会

戸田ヶ原リポート 今の1号地の様子をお届けします。

夏の猛暑にも負けず、青々と植物が一面を覆っています。サクラソウの生育のため、これから2月にかけてオギなどの草の刈り取り作業を行う予定です。

9月14日撮影



タコノアシ

希少種「タコノアシ」も、白い花を咲かせています。



リスアカネ

赤く色づいたアカトンボの仲間「リスアカネ」が見られました。

●オオブタクサをほぼ駆除することができました！

ボランティアの皆さんのご協力により、オオブタクサが種子を付ける前にほぼ駆除することができました。暑い中作業に参加してくださった皆さん、ありがとうございました！

今後は、セイタカアワダチソウ（外来種）を中心に駆除する予定です。

オオブタクサ駆除作業後の記念撮影（2010/7/30）▶



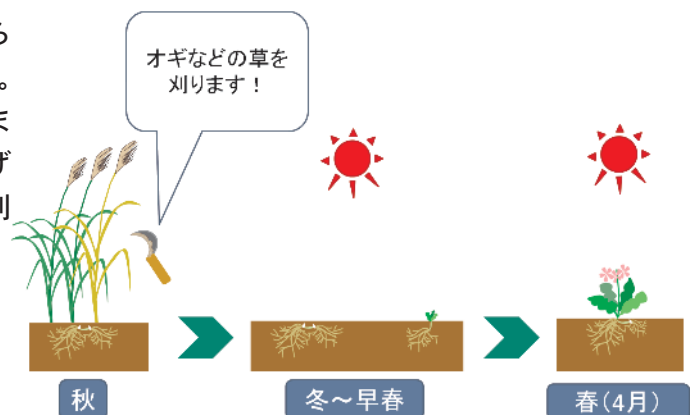
戸田ヶ原自然再生ミニ講座

サクラソウを咲かせるために ～オギなどの草の刈り取り～

自然再生エリア第1号地に生育するオギなどの草の刈り取りを2月までに行います。なぜ、草の刈り取りが必要なのでしょう？

サクラソウが春に花を咲かせるためには、冬から早春にたくさんの日差しを浴びる必要があります。しかし、オギなどの草が枯れた後、地上に残ったままになっていると、翌春のサクラソウの生育が妨げられてしまいます。そのため、冬の間枯れ草を刈り取り、1号地から刈り取った草を搬出します。

刈り取ったオギなどの草の搬出は、ボランティアの皆さんにもご協力をいただきながら作業を進める予定です。作業日は次号でお知らせします。ぜひ、ご参加ください！



★ニュースレターやイベント案内などを希望されない方は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、「戸田市公園緑地課」までご連絡をお願いいたします。